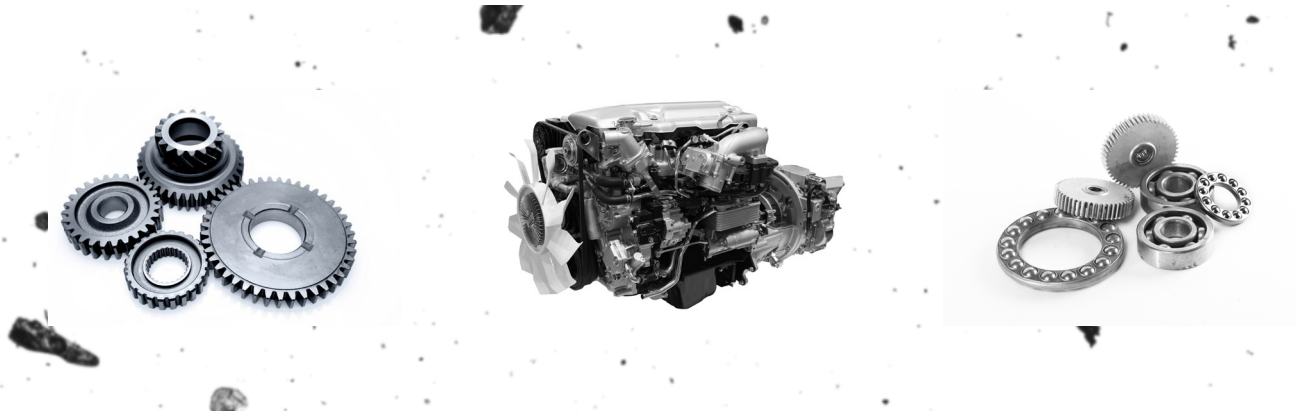




STEEL QUALITY SOLUTION SUITE

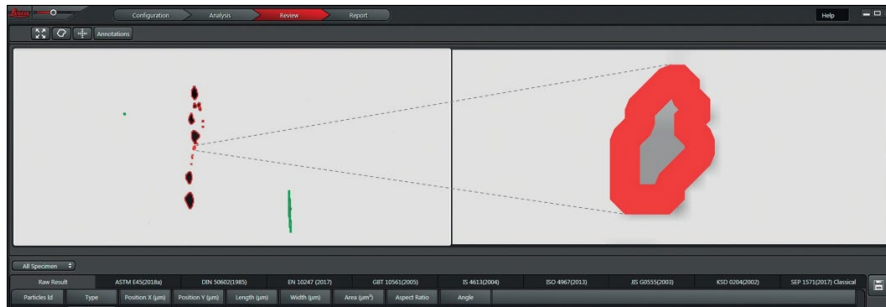
非金属介在物の迅速で信頼性の高い評価

非金属介在物の評価の効率が向上し、鋼の品質を短時間で検証できるため、信頼性の高い性能と長寿命を実現できます。工業規格や鉄鋼規格がより厳格化し、国際、各国、組織の各規格に準拠した非金属介在物の厳格な評価が必要になっています。非金属介在物は、鋼中の異物であり、微細構造の均一性を損ないます。これらは、性能と寿命に影響を与える鋼の機械的特性にかなりの影響を及ぼす可能性があります。従って、非金属介在物の評価は鋼の品質を評価する上でとても重要です。

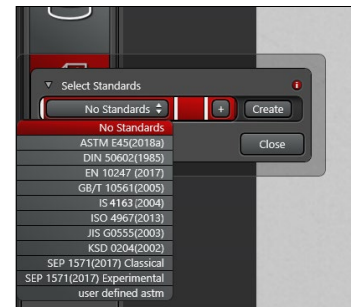
Steel Quality Solution Suiteの利点

非金属介在物をより効率的に評価し、国際、各国、組織の仕様における将来的な変更に対応できます。

- > 手動と自動画像分析により非金属介在物を検出、分類
- > ワークフローを中心としたユーザーインターフェイスによるデータ取得と分析を通じた容易なガイド
- > デュアルビューアーと介在物視覚化による同時サンプル概要、特定領域の詳細な表示を使用してより迅速、より容易に評価された介在物を調査
- > 公式介在物評価規格および組織の基準、手順における変更に対応



デュアルビューアー：オーバービューと介在物の微細構造間をストレスなく移動



国際、各国、業界の標準規格による分析

ニーズに合ったソリューションを見つける

Steel Quality Solution Suiteは、さまざまなワークフローソリューションを提供し、鋼の品質を保証します。

- > **スタンダード**: 最悪視野法分析を優先する個別の小さなサンプルの不定期の分析に対する完璧な選択肢です。
- > **アドバンスド**: 定期的な使用と最悪視野法分析に対する小さなサンプルの繰り返し可能で標準化された分析を可能にします。追加的金属組織学分析によってアップグレードできます。
- > **プロフェッショナル**: 頻繁な使用と最悪視野または最悪介在物法分析のいずれかに対する大きなサンプルの自動化された繰り返し可能で標準化された分析を可能にします。追加的金属組織学と化学分析の両方によってアップグレードできます。



DM4 M 正立顕微鏡 - アドバンスド構成

Steel Quality Solution Suiteの全構成は、正立顕微鏡と倒立顕微鏡の両方で利用できます。

スタンダード構成を使用	アドバンスド構成を使用	プロフェッショナル構成を使用
個別の分析	標準化された分析 (繰り返し可能で再現可能な設定)	サンプルバッチの高度に標準化された分析 (自動化された繰り返し可能で再現可能な設定)
不定期の使用 (1~2回/週)	定期的な使用 (1~2回/日)	過酷な使用 (数時間/日)
最悪視野法に従ったレポート作成	最悪視野法に従ったレポート作成 (大部分)	最悪視野法と最悪介在物法に従ったレポート作成
表形式での文書化 + 顕微鏡設定および生画像の不定期の文書化	表形式での文書化 + 顕微鏡設定および生画像の文書化 (完全なトレーサビリティ)	表形式での文書化 + 顕微鏡設定および生画像の文書化 (完全なトレーサビリティ)
小さなサンプル ($\varnothing < 4$ cm)	小さなサンプル ($\varnothing < 4$ cm)	大規模サンプル ($\varnothing > 4$ cm)
標準等級の鋼	標準等級の鋼	大きな介在物 (モザイク画像化が必要) を含むより低等級の鋼、多数または小さな介在物を含む機械とより高等級の鋼
将来的に追加的金属組織学分析は必要ありません	追加的金属組織学分析のためのアップグレード	LIBSを使用した追加的金属組織学分析 + 化学分析に対するアップグレード (DM6 M正立顕微鏡のみ)

詳細、デモまたは見積もりについては、以下にお問い合わせください。

お気軽にお問い合わせください。



Leica Microsystems CMS GmbH | Ernst-Leitz-Strasse 17-37 | D-35578 Wetzlar (Germany)

電話 +49 (0) 6441 29-0 | FAX +49 (0) 6441 29-2599

www.leica-microsystems.com

